



令和2年度 社会福祉ボランティア大学校研修予定

	研修名	目的・内容	開催場所(予定)	開催日程(予定)
これからボランティア活動や市民活動を始めたい方	まちづくりセミナー	さまざまな分野で活動・研究している方の話を聞き、地域づくりやボランティア・市民活動の参加促進を図ります。	ウェルとばた	【全5日間】5月30日(出)、6月6日(出)、6月13日(出)、6月20日(出)、6月27日(出)
	ふくしのまちづくり講座	地域の課題解決と仲間づくりを目的に、校(地)区の方と一緒に企画・運営していく実践型の研修です。	開催校(地)区 ※年間14校(地)区	4月~3月
ボランティア活動の経験が豊富な方、ボランティア活動の推進に力を入れている方	福祉有償運送運転協力者研修	シルバー・ひまわりサービス等福祉有償運送の運転協力者になることを希望する方を対象とした、法規や実技を中心とした国土交通省が認定する講習です。	○:福祉車両 クラカ松 ①:セダン型 ウェルとばた	① 5月23日(出) (1)5月24日(出) ②(2)11月 ③(3)2月
	傾聴ボランティア養成講座	体験学習を取り入れ、人の心に寄り添うことのできる傾聴ボランティアを養成します。	ウェルとばた	【全2日間】 8月5日(休)、8月6日(休)
	私にもできる災害ボランティア入門講座	災害ボランティアの役割や活動を紹介し、いざというときに「私にもできる活動」を考えます。	戸畑区	7月
	生活支援活動の担い手養成講座	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、自分ができる範囲で日常生活の手助けについて考えます。	①門司区 ②若松区	①7月 ②6~7月
	送迎ボランティア・フォローアップ研修	高齢者や障害者の移動を支援する送迎ボランティア活動者を対象に、安全・安心な活動が続けられるようにフォローアップを行います。	城野自動車学校	9月
	傾聴ボランティア・フォローアップ研修	傾聴ボランティア養成講座修了者および活動経験者のスキルアップを図るとともに、活動者同士の情報交換や交流により、さらに充実したボランティア活動ができるようにフォローアップします。	ウェルとばた	調整中
	災害ボランティア・フォローアップ研修	災害ボランティア入門講座修了者等を対象に実践に役立つ訓練や情報提供を行います。	小倉南区	9月
ボランティアリーダー研修	ボランティアグループでのマネジメント能力を高めるなど、リーダーとしての資質を高めます。	ウェルとばた	10月	
自分自身で地域やボランティア活動を進めたい方	新任福祉協力員等研修	ふれあいネットワーク活動をはじめとした社協活動や福祉協力員としての心構えなど小地域福祉活動の基本を学びます。	各区	5~8月
	現任福祉協力員研修	新任福祉協力員等研修修了後、活動を続けていく中での課題解決や新しい情報を身につけるための研修です。		9~12月
	地域福祉活動専門研修	地域福祉活動に関する専門的なテーマについて知識や技術を高めます。		12月
	地域福祉活動指導者研修「トップセミナー」	校(地)区社協の役員等を対象として、社会福祉の大きな流れをつかむための講演会です。		10月25日(日)
	校(地)区社会福祉協議会新任役員研修	校(地)区社協の新任役員としての基本的な姿勢や技術を学びます。	ウェルとばた	6月19日(金)
企業社会福祉法人の活動を始めたい方	まちづくりゼミナール	校(地)区社協・まちづくり協議会役員等を対象として、より良いまちづくりを目指し、実践者等を囲み、みんなで活動を深めていくゼミナール形式の研修です。		9~11月
	企業の社会貢献活動セミナー	企業に向けて、ボランティア・市民活動の周知や企業単位での従事者向けボランティア講座開催の働きかけを行います。	ウェルとばた	1~3月
	社会福祉法人の社会貢献活動セミナー	社会福祉法人の社会貢献に対する理解を高め、ボランティア・市民活動へのきっかけづくりを目指します。		1~3月
方に支援する	ボランティアコーディネーター研修	福祉施設や中間支援機関でコーディネーター業務を担う職員を対象として、コーディネーションの基本や技術を学びます。	ウェルとばた	①7月 ②10月

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては延期・中止となる場合があります。

シリーズ福祉エッセイ「しあわせづくり、ひとづくり」②9

しあわせやボランティア活動に思うこと



心理支援オフィス・シンプル

代表 馬場 幸子 さん

唐突ですが「しあわせ」ってどんな事でしょう?ある人は「裕福である事」と言い、又ある人は「健康で若さに満ち溢れている事」と言うかもしれません。人それぞれで主観的、正解や不正解はありません。そして私は、「しあわせとは、今ここにある宝物に気づく力を持っている事」ではないかと思っています。

「しあわせ」について考える時、蘇る幾つかの思い出があります。その内の一つが、幼い頃に初めて訪れた親類宅での光景です。麦茶が入った4つのコップを乗せたお盆を右手に持ち、左手と両膝を使って座敷まで来て「いらっしやい!」と微笑む大伯母。そのお盆をさり気なく受け取り「ありがと。あんたもそこに座らんね…」と優しく促す大伯父。大伯母には両足の膝から下がありません。彼女は「私はね、若い頃に事故に遭うたんやけどね、ありがたいことに両手は動くし、こん人とか近所の人とかが居てくれるしね…」と。その隣では大伯父が穏やかに頷いています。当時の私には、この二人がとても輝いて見えました。

あれから60年近い歳月が過ぎ、私は現在、心のサポートに関するボランティア活動に関わらせていただいております。そのご縁の中で、あの時の光景に似た「輝き」を放っておられる数多くの人々と出会い、皆さんに共通する特

徴があることに気がつきました。それが、冒頭でお伝えした「今ここにある宝物に気づく力を持っている事」です。また、この「気づく力」を持つことで、例えば人生で過酷な状況に遭遇したとしても、前向きに課題解決に取り組み、その取り組みを経験を通して、当人自身が成長し輝きを増していくという事実も、今日までに出会えた人々との関わりから、理論ではなく体感として教わりました。

「しあわせ」とは異なり「ボランティア活動」には、自発性・無償性・公共性・先駆性の4つの基本的な指針があります。それらを踏まえた上で私は、「ボランティア活動」を前出の「気づく力」を互いに育み合い、成長し合うための「貴重な出会いの場」だと捉えています。より多くの人々がこの「場」と繋がり、社会全体が更に活性化することを心から願っております。さて、あなたは「しあわせ」ってどんな事だと思いですか?そして「ボランティア活動」については…? どうか、あなたのお話をお聞かせいただければ幸いです。

受講者募集

「傾聴ボランティア養成講座」を開催します!!

単に話を「聞く」のではなく、心をこめて「聴く」ことで、人の心を癒すことができます。本講座では「聞き上手」から「聴き上手」になるためのコツを学び、相手の心に寄り添うことの出来るボランティア活動をめざします。

- と き / 令和2年8月5日(水)・6日(木) 9:30~16:00 【全2日間】
- と ころ / ウェルとばた12階H・I研修室(戸畑区汐井町1-6)
- 受講料 / 700円(定員40名)
- 申込み / 7月22日(水)までに電話(☎881-6321)でお申込下さい。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては延期・中止となる場合があります。